

# 神奈川県労働安全衛生協会小田原支部 入会のご案内

(公社) 神奈川県労働安全衛生協会 小田原支部

令和6年度は第14次労働災害防止計画(以下14次防)の2年目となります。第13次労働災害防止計画(以下13次防)はコロナ禍の影響大きく受けました。しかしコロナ関連労災を差し引いても4日以上休業災害の発生数は増加に転じ、削減目標は未達成となりました。14次防初年度である令和5年度もほぼ令和4年度と同レベルで増加トレンドが続いています。

災害発生分析では高年齢労働者による行動災害(転倒、腰痛等)の増加が顕著で今後更に高齢化が進むことによる増加が懸念されています。また、これらの労働災害の発生は中小企業や個人事業主において増加しており、14次防の中ではそれらへの対応が重点課題に挙げられています。

労働災害防止の取り組みは、事業者による安全衛生管理体制のもと、災害防止意識を醸成し、従業員の行動変容につなげていくことが重要と言われてきました。14次防の中では、その考え方を更に進展させ「法令順守型から自律的な管理へ」をメッセージとして事業者による自律管理及び具体的施策の実行を求める目標に大きく転換しています。

神奈川県労働安全衛生協会 小田原支部ではこのような状況変化に対応した講習会をタイムリーに企画し、各事業場の安全衛生教育をサポートしていきます。コロナ禍で導入した「オンラインセミナー、オンデマンドセミナー」などITを活用した講習スタイルも提供していきます。(別紙 最新の事業活動を参照ください)

是非、ご入会いただき各種サービスをご活用いただきますようご案内いたします。

## <添付資料>

- ・ (公社) 神奈川県労働安全衛生協会 小田原支部のご案内
- ・ (公社) 神奈川県労働安全衛生協会のご案内
- ・ 令和6年度 神奈川県労働安全衛生協会小田原支部 主要行事一覧表(講習計画)
- ・ 入会届
- ・ 会費に関する細則

## お申込み 問い合わせ先

小田原支部 電話 0465-24-1753 事務局長 鎌田

入会手続き 申込み用紙(添付入会届)を支部へ郵送

〒250-0012 小田原市本町2-3-24 青色会館2階

(公社) 神奈川県労働安全衛生協会 小田原支部 宛

(申込み用紙: 支部ホームページからも入手可能)

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/index.html>

—以上—

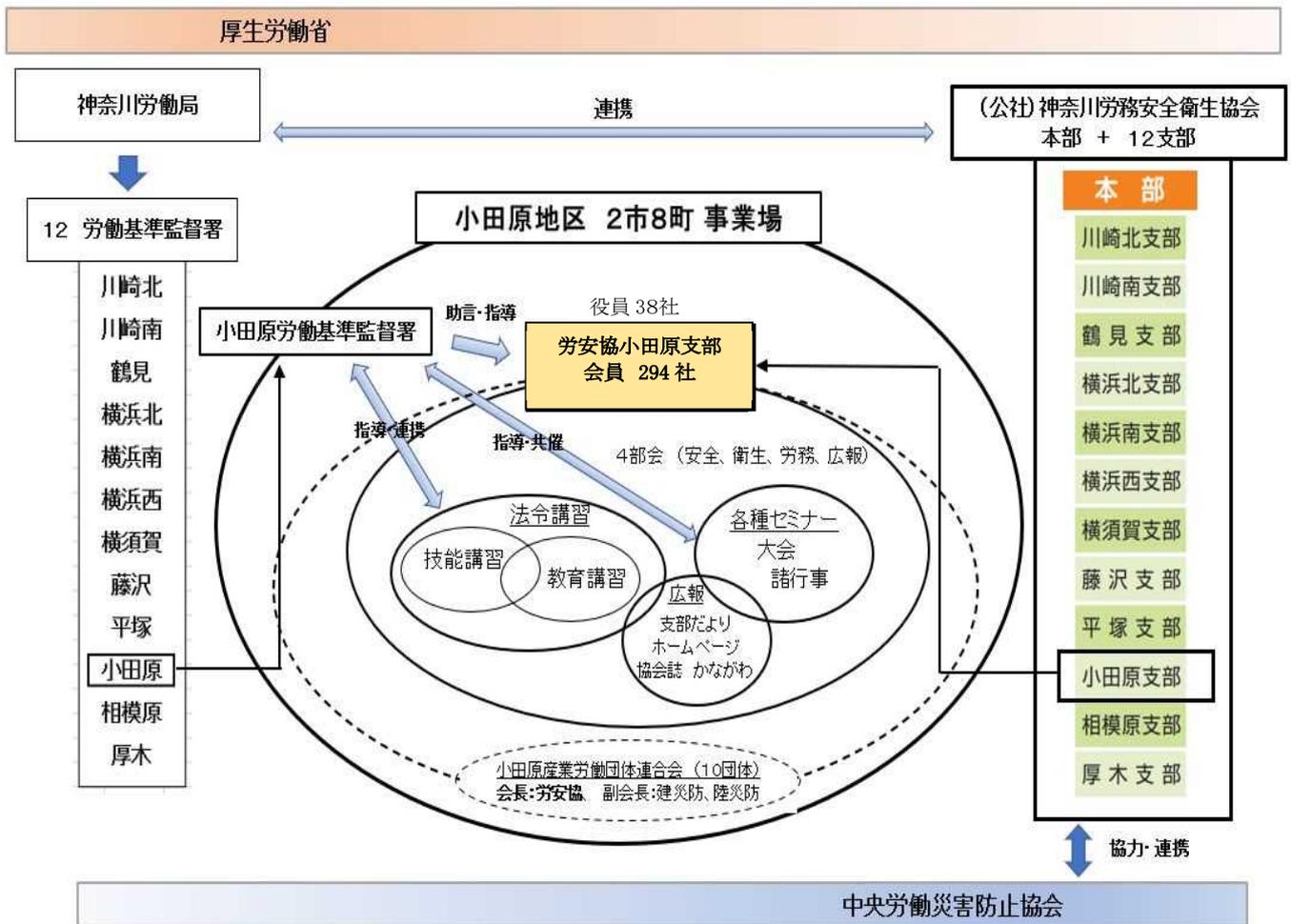
# (公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 ご案内



神奈川労務安全衛生協会は昭和22年に民間で発足し、その後、**横浜本部**と**県内12支部**で構成された神奈川県知事認定 公益社団法人として発展してきました。**小田原支部**は**県西2市8町の事業場**を会員として事業活動する支部となっています。

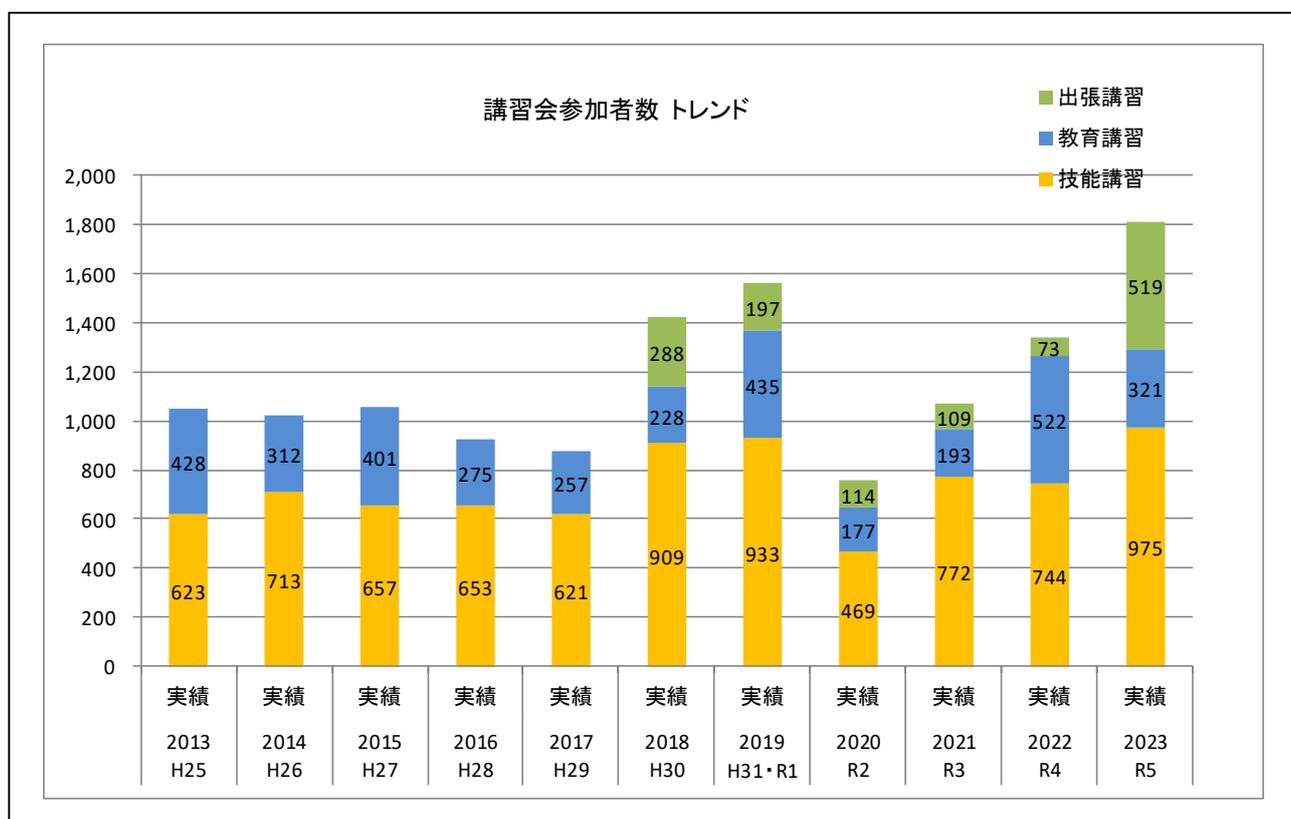
## 小田原支部の事業目的は

小田原支部を取り巻く行政や各産業団体との関係を以下に示しました。小田原支部の事業目的は地域の労働行政や産業団体と連携し「**事業場における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業の健全な発展に寄与する**」ことにあります。



## 具体的活動内容は

1. **行政方針・施策の地域展開支援** …… **教育講習会の企画・開催** (R5年度実績 13回/321名)  
 全国安全週間推進大会、全国労働衛生週間推進大会など第14次労働災害防止計画における行政施策の啓発活動、法令改正などの労務管理・法令講習会、メンタルヘルス、健康保持増進に関する衛生講習会、経営者啓発の場としての経営者セミナーなど、幅広く教育セミナーを企画・実施しています。
2. **技能講習の実施** …… **技能講習/特別教育の企画・開催** (R5年度実績 48回/975名)  
 神奈川労働局登録講習機関として各種資格取得講習、事業者にとって従業員への特別教育など幅広く技能講習を実施しています。ご要望に応じて、出張講習にも応じています。
3. **出張講習の実施** …… **技能講習/特別教育の出張講習** (R5年度実績 11回/519名)  
 会員の要望に応じた講習内容を、直接事業所に講師を派遣し現場で実施する出張講習を実施しています。特に、法改正に伴い整備が急務となる「法令講習」の一括受講などのニーズに応えています。
4. **労働環境の変化や経営リスクをテーマ化したセミナー開催** …… (R5年度実績 13回/436名)  
 自然災害リスクの高まりを捉えた「防災・BCP講習会」、「高齢労働者」の安全衛生をテーマとしたエイジフレンドリー対応企画、化学物質管理の自立的管理講習・・等々、社会変化に伴う課題を捉えた新規講習会を企画しています。また、支部部会によるアンケートなどに基づくセミナーを企画しています。





## 小田原支部が重点化する災害防止教育 ・ ・ 「職長教育」

現場の安全の要は「職長」と言われています。職長を取り巻く就労環境が大きく変わる中、職長に必要とされる「情報・知識・スキル」も変化しています。また、職長教育対象業種が食料品製造業や印刷物加工業等に拡大する法令改正を受け、小田原支部では職長教育に最新の行政情報やスキルを織り込む内容にリニューアルしました。令和2年3月31日「製造業における職長等に対する能力向上教育について」(基発0331 第7号)の通達を受け、令和3年度に新設した「職長の能力向上教育」のプログラムと合わせて重点実施講習会として会員の皆様の受講を促進していきます。

## 小田原支部が提供する新たなサービス

就労環境は刻々変化しそのスピードも速まっています。今後、これらの新しい情報や教育の機会をタイムリーに提供できる環境が求められ、それらはITを活用することで実現できる時代に入っています。

コロナ禍対応として企画した「オンライン講習、オンラインセミナー、オンデマンド配信セミナー」はその利便性から大変好評でした。新たな会員サービスとして拡充させていただきます。

以下、新たなサービスの実施状況を整理しました。

### 1. オンライン配信企画の促進（オンラインライブ、オンデマンド配信企画の拡充）

- ・ 全国安全週間小田原地区推進大会（リアル&ライブ配信、オンデマンド配信）
  - 令和3年度 特別講演 テーマ 『 労働災害の現状と課題 』
  - 令和4年度 特別講演 テーマ 『 今日からできる転倒・腰痛対策 』
  - 令和5年度 特別講演 テーマ 『 ストレスを軽くする「ものの見方・考え方」 』
- ・ 全国衛生週間小田原地区推進大会（オンデマンド配信）
  - 令和3年度 特別講演 テーマ 『 心を調えるマインドフルネス入門 』
  - 令和4年度 特別講演 テーマ 『 健康寿命を延ばす食生活 』
  - 令和5年度 特別講演 テーマ 『 「人生100年時代 自分の身体を知ってセルフメンテナンス」 』
- ・ 防災・BCP講習会（オンデマンド配信）
  - 令和3年度 『 神奈川県西地域における防災の取り組みについて 』
  - 『 事業継続に向けた企業の備え、取り組み(BCP)について 』
- ・ 経営者セミナー（リアル&オンデマンド配信）
  - 令和3年度 特別講演 テーマ 『 ナッジで人を動かす 』
  - 令和4年度 特別講演 テーマ 『 まちおこしは総力戦で挑め！ 』
  - 令和5年度 特別講演 テーマ 『 「激闘！ 関東三国志」 ～ 戦国時代に見るリーダー像 ～ 』

### 2. 技能講習、教育講習のオンライン講習／セミナー

- ・ 新入社安全衛生教育（オンライン講習） 令和3、4、5年度 3回
- ・ 有機溶剤業務従事者に対する労働衛生教育（オンライン講習） 令和3、4、5年度 10回

- ・ 健康保持増進オンラインセミナー（無料オンラインセミナー）
  - 令和3年度 テーマ：『 コロナ禍でのメンタルヘルスマネジメント 』
  - 令和4年度 テーマ：『 腰痛対策について 』
  - 令和5年度 テーマ：『 転倒予防に役立つからだの使い方と作り方 』
    - ～ プロから学ぶ、自己チェックと対策 ～
    - テーマ：『 快適睡眠の実践 』
    - ～人生100年時代、健康寿命につながる睡眠とは～
- ・ 法令手続き講習会（オンデマンド配信）
  - 令和3、4、5年度 『 労働基準監督署からの法改正・手続き解説 』
- ・ 労務管理・法令オンラインセミナー（無料オンラインセミナー）
  - 令和3年度 テーマ：『 職場におけるハラスメント対策について 』
- ・ 労務管理・法令オンラインセミナー（支部連共催 オンデマンド配信）
  - 令和4年度 テーマ：『 化学物質管理の大転換 』

### **3. 法令改正にタイムリーに対応した「資格講習 地域開催」の実現**

- ・ 金属アーク溶接等で発生する「溶接ヒューム」に対応した「特定化学物質作業主任者資格講習会」の開催。（小田原地域開催）
- ・ 「フルハーネス型墜落制止用器具特別教育」、「化学物質管理責任者選任研修」、「保護具着用管理責任者選任研修」・・・等々 法令改正に対応した講習会をタイムリーに企画・実施しています。

### **4. 個別出張講習会、個別オンライン講習会の実施**

事業場での複数名の受講者に対応した講師派遣リアル講習会（出張講習会）に加え、会員ニーズに応じ、複数拠点を同時に結んだオンライン講習会のサービスを開始しています。

- ・ オンライン職長教育（国内5拠点オンライン接続）（令和4年 4月～6月、3回）
- ・ 出張講習会（令和3年以降 ～18回実施）

以上、小田原支部の事業運営についての概要となります。

詳しくは以下のホームページで発信していますので、是非ご覧ください。

<http://www.roaneikyo.or.jp/shibu/odawara/>

<問い合わせ>

（公社）神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 小田原市本町 2-3-24 青色会館 2階  
TEL 0465-24-1753 FAX 0465-24-5820 事務局長 鎌田

# 令和6年度 神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 主要行事一覧表(K7)

(公社)神奈川労務安全衛生協会 小田原支部 (初版2023.10)

支部役員会議 <支部部会> 講習会 オンライン講習会 (共)共催講習会 新規講習会 産団連企画 <本部関係> 休業日 改訂K7:20240327

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1月	水	(計画年休)	土	月	木	日	1火	衛生管理者試験準備講習会	金	三役・部会長会議	水	土			
2月	木	(計画年休)	日	火	(共)衛生推進者養成講習(1回目)	金	月	2水	土	月	木	支部年末年始休暇			
3月	水	新入者教育(集合講習)	金	(憲法記念日)	月	水	土	火	3木	(文化の日)	火	安全衛生推進者養成講習会(3回目)			
4月	木	土	(みどりの日)	火	安全衛生推進者養成講習会(1回目)	木	KYT基礎実践研修会(1回目)	日	水	保護具着用管理責任者研修(2回目)	4金	月	(振替休日)		
5月	金	支部監査	日	(こどもの日)	水	金	<支部連絡会議>	月	木	5土	火	化学物質管理者研修(3回目)			
6月	土	月	(振替休日)	木	土	火	職長教育(2回目)	金	衛生週間大会(青色会館)	6日	水	<安全部会>			
7月	日	火	安全週間大会(青色会館)	日	水	土	7月	木	<衛生部会>	土	火	健康保持増進講習会オンライン(2回目)			
8月	月	水	第1回産団連会議	土	月	<安全部会>	日	8火	健康保持増進講習会オンライン(1回目)	金	<労務部会>	日			
9月	火	木	フォーク(特)(1回目)	日	火	粉じん(特)(1回目)	金	月	9水	土	月	安全衛生祈願・経営者セミナー			
10月	水	新入者教育(オンライン)	金	<支部連絡会議>	月	水	<労務部会>	土	火	安全管理者選任時研修(2回目)	10木	火	安全管理者選任時研修(2回目)		
11月	木	土	火	木	支部だより198号発行	日	(山の日)	水	11金	<支部連絡会議>	月	危険体感研修(2回目)			
12月	金	役員会(第1回)	日	水	安全管理者選任時研修(1回目)	金	役員会(第2回)	月	木	12土	火	木	<広報部会>		
13月	土	月	<安全部会>	木	有機溶剤教育(オンライン)(1回目)	土	火	木	13日	水	金	月	(成人の日)		
14日	火	職長教育(1回目)	<15水:労務部会>	金	<企画部会>	日	水	土	14月	(スポーツの日)	木	土	火	金	
15月	水	支部だより197号発行	日	火	海の日	木	日	15火	金	日	水	玉掛け(特)(2回目)	土		
16火	木	職長教育出張講習(5/16、17)	月	水	<衛生部会>	土	火	職長 能力向上教育(1回目)	17木	リスクアセスメント研修(機械&化学 2回目)	日	火	金		
17水	金	土	火	木	特化作業主任者技能講習	金	第2回産団連会議	月	木	普通救命講習I	19土	火	木	保護具着用管理責任者研修(3回目)	
18木	土	日	水	土	火	化学物質管理者研修(2回目)	金	20日	水	21月	木	土	火	第4回産団連会議	
19金	日	月	<衛生部会>	木	土	火	フルハーネス特別教育(2回目)	日	(秋分の日)	22火	第3回産団連会議	金	日	水	
20土	月	火	化学物質管理者研修(1回目)	金	<安全部会>	<広報部会>	日	水	土	21月	木	土	火	有機溶剤教育(オンライン)(2回目)	
21日	火	職長教育出張講習(5/23、24)	月	<衛生部会>	水	玉掛け(特)(1回目)	金	月	23水	(勤労感謝の日)	月	木	日	(天皇誕生日)	
22月	水	土	火	木	フルハーネス特別教育(2回目)	日	(秋分の日)	22火	第3回産団連会議	金	日	土	火	土	
23火	木	日	水	土	火	交通KYT研修会	24木	フルハーネス特別教育(3回目)	日	火	クレーン(特)(2回目)	金	役員会(第4回)・部会合同研修会	月	(振替休日)
24水	<理事会>	土	火	木	クレーン(特)(1回目)	木	テールゲートリフター特別教育(1回目)	日	水	25金	<衛生部会>	月	火	職長 能力向上教育(2回目)	
25木	産団連監査	日	水	金	<夏季講座>	月	木	26土	火	KYT基礎実践研修会(2回目)	木	フルハーネス特別教育(4回目)	日	水	危険体感研修(3回目)
26金	日	月	フルハーネス特別教育(1回目)	木	保護具着用管理責任者研修(1回目)	土	火	27日	水	28月	<労務部会>	土	火	支部だより200号発行	
27土	月	火	<労務部会>	金	水	届出手続き講習会オンライン(録画)	土	28月	<労務部会>	木	役員会(第3回)	土	火	(共)衛生推進者養成講習(2回目)	
28日	火	土	水	土	火	危険体感研修(1回目)	日	29火	フォーク(特)(2回目)	金	<神奈川大会>	日	水	土	
29月	(昭和の日)	水	<本部総会>	土	月	木	危険体感研修(1回目)	日	29火	フォーク(特)(2回目)	金	<神奈川大会>	日	水	土
30火	(計画年休)	木	日	火	リスクアセスメント研修(機械&化学 1回目)	金	月	30水	土	月	木	支部年末年始休暇	木	日	
31	金	土	水	土	火	31木	火	31木	火	支部年末年始休暇	金	月	31		

## 会 費 に 関 す る 細 則

第1条 会員の会費（公益社団法人神奈川労務安全衛生協会(本部)費を含む）として、3条の区分による金額を毎年6月末までに納入する。

第2条 公益社団法人神奈川労務安全衛生協会(本部)費は本会費より支出納入する。

第3条 本会費は次のとおりとする。

従 業 員 数	年 額 (円)
10 以下	8,000
11 ～ 20	10,000
21 ～ 50	13,000
51 ～ 100	17,000
101 ～ 150	22,500
151 ～ 200	28,000
201 ～ 250	33,500
251 ～ 300	39,000
301 ～ 350	44,500
351 ～ 400	50,000
401 ～ 450	55,000
451 ～ 500	61,000
501 ～ 600	67,000
601 ～ 700	73,000
701 ～ 800	79,000
801 ～ 900	85,000
901 ～ 1,000	91,000
1,001 ～ 1,500	115,000
1,501 ～ 2,000	135,000
2,001 ～ 2,500	155,000
2,501 ～ 3,000	175,000
3,001 ～ 4,000	195,000
4,001 以上	215,000

様式-1

・太ワクの中を記入願います。

提出日	年	月	日
-----	---	---	---

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会

小田原 支部殿

# 入 会 届

入会希望日	年	月	日
-------	---	---	---

フリガナ			社 印	主たる事業内容	
事業場名					
所在地	〒		従 業 員 数		
			男	女	計
代 表 者	役 職		フリガナ 氏 名		
	電 話		FAX		
窓口担当者 (労安担当者)	部署		フリガナ 氏 名		
	メール:				
講習会申込等 実務担当者	部署		フリガナ 氏 名		
	メール:				
諸案内送付方法 (どちらかに <input checked="" type="checkbox"/> )		メール <input type="checkbox"/>		FAX <input type="checkbox"/>	

・以下は記入しないで下さい。

支部記入	※ 会員番号	※ 業種コード	※ 入力日	※ 承認印
			/	
※ 備考				

※ 入会届は以下の住所に郵送願います。

郵送先 〒250-0012 小田原市本町 2-3-24 青色会館2階 電話 0465-24-1753

ご記入いただいた情報は、当協会が責任を持って管理し、講習会案内その他各種情報をお知らせするために利用するもので、その他の目的で利用することはありません。